

事 務 連 絡
令和 5 年 3 月 24 日

各都道府県消防防災主管部（局）御中

消防庁救急企画室

消防機関における「医療機関等情報支援システム（G-MIS）」の ID 付与への
対応について

新型コロナウイルス感染症患者の入院調整においては、これまでも、関係者間の情報共有が重要であり、地域の実情に応じて関係者間で受入可能病床情報等の共有を行うようお願いしてきたところです。

こうした情報共有の方法の一つとして、厚生労働省による医療機関等情報支援システム（G-MIS：Gathering Medical Information System（以下「G-MIS」という。））上においても、日々医療機関から報告されている項目のうち、入院調整にも活用しうる項目等について、同一都道府県内の関係者間で共有できる仕組み（「地域病床見える化」機能）が構築されております。今般の新型コロナウイルス感染症の位置づけ変更後も、本機能は活用可能であり、円滑な救急搬送体制を確保するためには、都道府県等と連携を図り、受入れ可能な医療機関情報や空床情報等を取得することが重要であることから、G-MIS ID が付与された消防機関において本機能の活用が可能となっています。

G-MIS を活用する場合には ID 付与の手続きが必要になりますが、別添の事務連絡が厚生労働省より各都道府県衛生主管部（局）等宛に発出され、ID 発行を希望する消防本部のとりまとめが依頼されています。

貴部（局）におかれましては、別添の内容に御留意の上、情報共有の考え方、具体的な連携方策等について、貴都道府県衛生主管部（局）と十分に協議を行っていただくとともに、必要に応じて ID 発行を希望する管内消防本部のとりまとめに御協力いただきますようお願いいたします。

【問合せ先】

連絡先 消防庁救急企画室

担 当 飯田専門官、岡澤補佐、石田係長、橋本事務官

TEL：03-5253-7529

E-mail：kyukyuanzen@soumu.go.jp